

週日の説教

金 大烈 神父 2010年3月24日(水)

《心理はあなたを自由にする》

おはようございます

雨が降っているにもかかわらず、このように来ていただいて感謝します。

テレビで見た事なのですが、ある放送局の番組でセミナーが行われました。色々な人々が放送局に集まってそのセミナーを受講しました。講師の話に耳を傾けてみると、このセミナーのテーマは「金持ちになる方法」というものでした。

皆様、金持ちになる方法はなんでしょうか。講師によると三つの方法があるのだそうです。一つは金持の親に恵まれること。二番目は金持ちにお嫁に行ったり、婿になったりする方法だそうです。三番目は何でしょうか、と言ったら誰かが「ロットに当たることですよ！」と叫びました。それに答えてその講師は「今までの前例を見ますと、当たったその人々は世界的に見ても、大体それを全部無くして、当たる前よりももっと悪く、不幸になるのが一般的です。」と話しました。それでは三番目は何でしょうか。とても簡単なことですがけれども難しいことです。“一生懸命に働きなさい”それでした。

答えは簡単ですよ。一生懸命に働いてお金を儲けて貯めること。しかし、難しいことです。

さあ、それでは“救われる方法”は何でしょうか。

金持ちになる方法は私達全部分かっていますよね。一生懸命頑張らなければならない。“救われる方法”は？

今日イエス様は『真理はあなたたちを自由にする。』『罪を犯す者はだれでも罪の奴隷である。』とおっしゃいました。ということは、この二つの文章は緊密につながっています。例えば、私達は自由になりたい気持ちは皆持っています。自由の反対は何ですか。束縛ですか。縛られることですよ。何に縛られていますか皆様。「奥さんに？ ご主人にですか？（笑い）お金に縛られているのでしょうか、健康にでしょうか。」縛られるものが沢山ありますよね。

しかし、信仰者である私達は、イエス様から頂いた真理によって自由にならなければなりません。自由感がないと思われる方は、まだその真理をそのまま受け取っていない証拠かもしれません。そうでしょう。

さあ、自由にさせない一番大きい妨げは何でしょうか。今日の福音（ヨハネ8・31-42）で話された罪です。罪を犯してしまうと私達は自由を失ってしまいます。これは宗教と信仰と色々な社会問題と全然関係ありません。自分の中に、心の中に罪の呵責、罪意識が少しでもあったら私達は自由になれません。結局、自由になるためには真理を受け入れること。その真理とは罪を犯さなかったら、私達は自由になるということです。しかし、私達は罪を犯さずにはこの世の中で生きられないのです。どうしても罪を犯します。けれども、罪を犯さない唯一の方法があります。

それは何でしょうか。罪を犯さなかったら私達は、多分今よりもっと自由になると思います。今までは、親が子供にこのように教えます。「罪を犯さないで、間違いを犯さないで、」犯さないでポイントを置きます。しかし、それによつては絶対に解決ができません。罪の反対側は何でしょうか。何を罪というのですか。私達の信仰によりますと、「愛に反すること」です。愛に反する全てのものを私達は罪と信じています。「何々をしないで下さい」と言うことより、「出来るだけ善いことをしなさい。愛を実践しなさい。」という親の教えが子供達にはもっと効果がある訳です。ですから私達が罪から離れよう、どうにか遠ざかろうとするその気持が成し遂げられる唯一の方法は、それは『一つは神様を愛しなさい。二つ目は隣人を愛しなさい。』神様がおっしゃったその掟を実践することです。即ち「善いことをしなさい」ということです。時間が与えられたら善いことしようとすればするほど、結果は罪から遠ざかっている自分を見つけることが出来ます。

皆様、今日の福音(ヨハネ 8・31-42)『真理はあなたたちを自由にする。』すばらしい言葉ですよね。その自由感を満喫できるように私達は善いことを実践しようとする努力をおしまないことです。難しいことです。だから金持ちになることと、救われることとは全く同じことです。ものすごく簡単、けれどもものすごく難しい。これが私達の課題ではないでしょうか。しかし、イエス様ははっきり私達に約束して下さいました。「自由になりなさい」ということは、私達は出来るだけ自分が作っている色々な関わりから自由になるために、そして、自分の心から自由になるためにその「関わりを忠実にしなさい」という意味ではないかと思ってみました。

ありがとうございました。